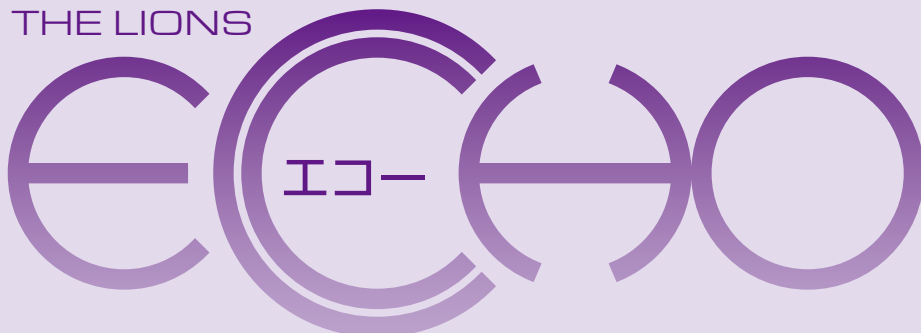


ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2011-2012
JAPAN



THE LIONS



vol. **3**
2011.11



伊達市大滝区三階滝



国際テーマ 2011~2012
『I BELIEVE~信じる』



331-C地区 ガバナーズローガン 2011~2012
「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ！」



■ MD 330・331・332・333 複合地区 ■

Dr. ウィンクン・タム国際会長 公式訪問・歓迎晩餐会に参加して



331 - C地区
地区ガバナー

L 中嶋 辛

L Dr.ウィンクン・タム国際会長の東日本での公式訪問が9月1日東京赤坂のホテルニューオータニで開催されました。

前日は西日本のライオンズクラブの公式訪問で、折からの大型台風が9月2日に関東に接近するとの状況で帰りの飛行機が飛ぶかど

うか心配しながらの参加でした。幸い台風は関西に上陸し無事に帰ることが出来ました。

331-C地区からは6名の登録で、私は小樽LCの佐々木RCと行き帰りご一緒に大変楽しい旅でした。参加した会員の皆様には感謝申し上げます。

国際会長は青少年育成プログラムの消化、LCIFの積極的な献金、貧しい国への食糧支援、そして100万本の植樹の推進など国際会長がかねてより打ち出していた方針に沿って講演され、後で植樹は170万本がすでに超えたことを報告され会長は大変喜んでいました。人懐こく優しく爽やかな印象の大変すばらしい方です。

次の日には大震災の被災地に立ち寄る予定をお話しされ、大変きついスケジュールの中での訪問でした。お体に気を付けてこれからの役目を果たされる事を祈りながら帰途につきました。



木古内・知内

苫小牧白鳥

砂原

函館海峡

室蘭東



お疲れ様でした

訪問日	当番クラブ・訪問クラブ	報告事項	活動風景
9月3日(土)	<p>第1R第1Z・第2Z</p> <p>当番クラブ 木古内・知内ライオンズクラブ</p> <p>開催場所 木古内町中央公民館</p> <p>訪問クラブ 木古内・知内、松前、福島、江差、奥尻</p>	<p>午後4時より木古内町中央公民館において、木古内・知内、福島・松前・江差LC合同役員会を開催し、終了後ガバナー公式訪問に移り、L中嶋辛ガバナーは、挨拶の中で100万本の植樹の協力等の提案がありました。有意義の中終える事が出来ました。</p>	
9月4日(日)	<p>第5R第1Z・第2Z</p> <p>当番クラブ 苫小牧白鳥ライオンズクラブ</p> <p>開催場所 グランドホテルニュー王子</p> <p>訪問クラブ 苫小牧、苫小牧ハスカップ、苫小牧白鳥、苫小牧中央、苫小牧LSC</p>	<p>公式訪問でのガバナーは懇談会、役員会、例会とやつぎばやにこなしておりました。活発な意見交換や緊張感あふれる迫力ある討議で有意義な公式訪問でございました。そのあとのパーティでは優雅にハワイアンをうたいながらの踊りは華麗でメンバー全員を魅了しておりました。本当に御苦労様でした。</p>	
9月10日(土)	<p>第4R第2Z</p> <p>当番クラブ 砂原ライオンズクラブ</p> <p>開催場所 鹿部ロイヤルホテル</p> <p>訪問クラブ 八雲、森、鹿部、砂原</p>	<p>四クラブによるガバナー公式訪問例会開催、四クラブ合計出席者75名のL出席し、鹿部ロイヤルホテルにて開催した。</p> <p>砂原ライオンズクラブが当番で準備に当たり、和気藹々の雰囲気の中に終了しましたが、ガバナーの挨拶で「1会員2本以上の植樹目標に」提案されたが各クラブにおいて植樹場所が見つからないので、町に植樹場所を提供依頼する等で事業を進めるとの回答を得た。</p>	
9月11日(日)	<p>第4R第1Z・第2Z</p> <p>当番クラブ 函館海峡ライオンズクラブ</p> <p>開催場所 ロワジールホテル函館</p> <p>訪問クラブ 函館中央、函館東、上磯、函館海峡、函館グリーン、函館元町、函館臥牛、南茅部</p>	<p>L中嶋辛ガバナー又、キャビネット役員の皆様には、ご多忙のところ9月11日曜日にもかかわらず、当331-C地区第4リジョン8クラブの為に、ご訪問頂き誠に感謝しております。薬物乱用防止活動、1人2本以上の植樹等、様々な活動を行う為のL中嶋ガバナーの実直なお話を聞かせて頂き、各クラブメンバーも活動して行くと思います。</p> <p>L中嶋ガバナーがキーワードとして掲げている「笑顔」、笑顔の連鎖が広がるよう1年間活動して行きたいと思っております。</p>	<p>ライオンズクラブ国際協会331-C地区 ガバナー公式訪問</p>
9月18日(日)	<p>第3R第1Z・第2Z</p> <p>当番クラブ 室蘭東ライオンズクラブ</p> <p>開催場所 蓬峯殿</p> <p>訪問クラブ 登別、白老、登別中央、室蘭、洞爺、東室蘭、伊達、室蘭北斗、胆振グリーン</p>	<p>蓬峯殿に於いて、ガバナー公式訪問3R9クラブ合同例会が開催されました。</p> <p>合同例会に先だつて行われた役員打合せ会議では、L中嶋辛ガバナーから「100万本の植樹アクティビティー」や「笑顔コンテスト」などについての話がありました。その後各クラブ会長から会員数やアクティビティーに関する報告が行われました。</p> <p>合同例会ではL中嶋辛ガバナーから、シアトル国際大会の様子や、国際会長の主要アクティビティーである「100万本の植樹」について、当地区でも積極的に実施したいとの話がありました。</p>	<p>ライオンズクラブ国際協会331-C地区 ガバナー公式訪問3R9クラブ合同例会</p>





函館海峡ライオンズクラブ創立40周年記念式典

輝かしい函館海峡ライオンズクラブの 40年の歴史を迎える

日 時：2011年9月17日(土)
場 所：ロワジールホテル函館

スポンサークラブ

函館東ライオンズクラブ

結成年月日

1971年6月11日

チャーターナイト

1972年8月28日
C地区No.38

現会員数

36名(10月現在)



ここに、輝かしい函館海峡ライオンズクラブの40年の歴史を迎えることができました。そして周年記念は、クラブの過去を顧みると共に、将来に目を向けるよき機会であります。記念式典は実行委員会の緻密な打合せとご列席いただいたすべてのライオンの協力により成功裡に終わりました。式典では、体調不良にもかかわらず気力を振り絞り誇り高き函館海峡ライオンズクラブ会長として任を全うした久保会長、不況を吹き飛ばす各参加クラブの元気なローア、我がクラブの軌跡であり核となる記念アクティビティー発表、どれも心に残ることでしょう。懇親会は、みな和気藹々として最後はみんな手をつなぎ輪になっての「また会う日まで」の大合唱、提携クラブとの二次会、みな話が尽きずライオン人生を語り合う。人との出会いを大切に、もてなしの細かい心配りをみな忘れない、同士としての絆がより深くなる語らい。観光組一日目は五稜郭公園、元町散策、二日目は大沼方面と江差方面の2班に分かれての少人数観光、みな真剣に観光案内説明に耳を傾けていました。ゴルフ組は2日間とも雨の洗礼によりプレーが進まず大変だったとは聞いていますが良き思い出として残ることでしょう。

今、各クラブの現状は、経済面において凌ぎを削る苦しみの中で、新入会員を増やそうと努力し



ています。手法の善し悪しは別にして、「We Serve」を誇りとするライオン魂に国境はありません。我々の先輩が力を合わせて苦難を跳ね除け突破したように、クラブメンバー全員が手を取り合ってこの危機を乗り越える以外に道はありません。きっと、新しい顔ぶれが加わってゆくことと思いますが、ライオンズクラブとして、これまで私たちが巡り会った人と人との貴重な「ふれあい」はこれからもかたちを変えながらも永遠に続くことでしょう。最後に、この記念行事に終始御尽力頂いた幹事・会計をはじめ各担当の委員の皆様へ感謝の意を表し、各メンバーの御健勝と当クラブの今後益々の発展を祈念いたします。

函館北斗ライオンズクラブ創立50周年記念式典

おかげ様で50年
子供たちの未来へウィサーブ!

日時：2011年10月8日(土)
場所：函館市芸術ホール

スポンサークラブ	函館ライオンズクラブ	結成年月日	1961年12月6日
チャーターナイト	1962年7月2日 C地区No.16	現会員数	40名(10月現在)



10月8日(土)、秋晴れの快晴に恵まれた中、函館北斗ライオンズクラブ創立50周年記念大会式典が午後3時から函館市長はじめ一般ご来賓、331-C地区のキャビネット役員、地区内30クラブのメンバー、友好クラブなど合わせて約240名の参加者を迎え、函館市芸術ホールで行われました。式典に先立ち同会場で記念事業として「音楽の絵本」ズーラシアンブラス・コンサートが開かれ市内の施設の子供達、東北大震災で被害に遭われた親子、

他市内一般の親子約800名を無料招待しました。

その後、午後6時より市内五島軒本店に会場を移し、晩餐会が盛大に催され、各会員の皆様方それぞれに親交を深め午後9時に閉会致しました。ご臨席いただきました皆様方に誌上ではありますが、厚く御礼申し上げ感謝の意を表したいと思っております。

これからも函館北斗LC頑張ります。ありがとうございました。





伊達ライオンズクラブ創立50周年記念式典

奉仕を積み重ねて半世紀

日 時：2011年10月15日(土)

場 所：ホテルローヤル

スポンサークラブ 洞爺ライオンズクラブ

結成年月日 1961年12月1日

チャーターナイト 1962年10月14日
C地区No.15

現会員数 51名(10月現在)



10月15日午後4時から、伊達市内ホテルローヤルにおいて記念式典と祝賀会が行われ、331-C地区道南エリアを中心に、姉妹クラブの宮城県亘理町、山元町の両ライオンズクラブメンバーもお祝いに駆けつけ、華やかな中にも荘厳な雰囲気での式典が繰り広げられた。

冒頭、寿浅実行委員長が「この50年、多くの先輩ライオンズマンの皆様の思いが込められた奉仕の活動の節目を迎えることが出来て感激。特に、大震災で被災され大変なご苦労をされたばかりの、亘理、山元両クラブの皆さんをお迎えできたことは大変な幸せだ。姉妹友好クラブ締結に奔走した日々が昨日のように蘇る」と歓迎の言葉を述べた後、須藤会長が式辞を述べた。

続いて、来賓を代表して菊谷秀吉伊達市長、ライオンズクラブ国際協会331-C地区L中嶋辛ガバナー、スポンサークラブの洞爺ライオンズクラブ泉謙之会長の三氏がお祝いの挨拶を述べた。

また、50周年記念アクティビティーの紹介では、紹介映像が流され、伊達メセナ協会太田副会長に目録が渡されたあと、第1回伊達ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会の優勝旗が、優勝した「伊達ブルータイガース」のキャプテンなどに贈られた。さらに、伊達市中学校弁論大会で最優秀賞に輝いた伊達市光陵中学校3年生、佐藤ゆかほさんに表彰状とトロフィーが渡された後、佐藤さんの弁論が披露され、3つの記念アクティビティーが紹介された。

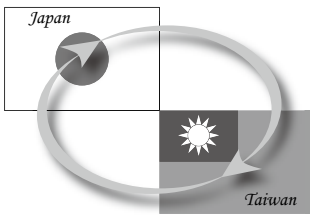


その後は、伊達クラブメンバー優秀活動表彰と続き、最後に地区名誉顧問のL荒川隆志、L田中稔、L小玉誠が壇上に上がり、ライオンズローアで締めくくり、記念式典を厳かな雰囲気ですべて終了した。

その後、祝賀会が伊達クラブメンバーで居合道の達人L田淵の居合いの披露から始まり、途中、ギターと尺八での懐メロ演奏なども交えて、終始和やかなムードで行われた。



姉妹クラブ：宮城県亘理LC・山元LCの皆さん



Y E 活動報告

——— 登別中央ライオンズクラブ

台湾のホームステイについてのレポート

2011 夏期 Y E 派遣生 穴 井 ひかる

この度、Y E 派遣生として台湾の2つの家庭で8月8日から28日までの21日間、ホームステイをさせていただきました。新千歳空港を出発する時に多くの方々に迷惑をかけましたが、無事に台湾へと行くことができました。

台北空港では台湾のライオンズクラブ会員が盛大にお出迎えをしてくれました。初めての海外でも緊張していましたが、どちらの家庭も親しみやすく楽しく過ごすことができ、充実感のある毎日でした。

台北の都会的な街並みは日本を思わせるようでしたが、歴史的な建造物や料理などは日本との文化の違いを感じることができました。

台湾のライオンズの方たちとの交流会はいつも歌ったり踊ったりと宴会のように賑やかでした。これは日本も台湾もあまり変わらないみたいです。

台湾での3週間は毎日のように色々な所へ連れて行ってもらいました。

1軒目のステイ先では、ステイ先のお姉さんと街に買い物に行ったり、博物館に行ったりしました。博物館では日本語の音声ガイドなどを貸し出していたので、台湾の歴史や芸術を理解することができました。

2軒目のステイ先では、家族みんなで出かけることが多く、有名な夜景を見に行ったり、プールに行ったりして、とても楽しかったです。

家族で毎日出かけていたので、言葉は通じなく



とも親睦が深まった気がしました。

最終日にホテルでミーティングを行い、写真を撮ったりしました。1軒目と2軒目のホストファミリーが会いに来てくれて、最後のお別れをしました。どちらも1週間以上お世話になり思い入れも強いので涙を流さずにはいられませんでした。本当に別れがつかないです。

翌日の早朝、とても早い時間だというのにまたホストファミリーがお見送りに来てくれました。また泣いてしまいました。帰りの飛行機の中では終始涙が滲み、日本に帰りたくない思いでいっぱいでした。

台湾での生活は毎日が充実していて、多くの人と出会ったり、たくさんの素敵な思い出をつくる事ができ、本当に良い経験ができたと思います。今度は中国語を勉強し、いつかお世話になったホストファミリーに会いにもう一度台湾に行きたいです。





リジョン特集

我がリジョン(町)の自慢

第4リジョン —— RC L石田幸子



第4R (函館・森町・砂原・鹿部町・
八雲町・南茅部)

ようこそ道南へ!!



百万ドルの夜景

函館浪漫

私が所属しているリジョンは、一口に言いますと「道南」と申します。

はじめに、北海道の南の玄関・・・函館からご紹介したいと思います。

函館と言ったら、日本三大夜景の一つであります、函館山の夜景！朝市のイカサシ！五稜郭公園！函館ハリストス正教会！函館旧イギリス領事館！土方啄木浪漫館！湯の川温泉！等々が御座います。

函館の港は、1859年、日本で初めての国際貿易港として開港し、古くから外国人が訪れたため、函館山の麓は異国情緒あふれる街並みが、今でも見られます。

有名な、函館山の夜景は、百万ドルの夜景とも言われ、造られた夜景では無く、自然の地形が何とも言えない美しい夜景を

かもし出しております。

又、桜の季節になると、函館観光名所の五稜郭公園は、ソメイヨシノを中心に、約1,600本もの桜の木があり、この満開の桜の木の下で、お花見スポットとして見ごたえが御座います。

五稜郭タワーからの展望は、星形の「特別史跡五稜郭」が見られます。一度はタワーに上って見る価値が有ります。

函館から少し行くと、森町には「大沼国定公園」が御座います。駒ヶ岳を湖畔に映している大沼公園は、自然を満喫できるスバラシサはバツグンです。

砂原では、30年位前ですが、砂原付近で、飛行旋回する複数の飛行体が毎日のように目撃され、UFO事件が有りました。



五稜郭タワーからの展望



函館ハリストス正教会



五稜郭公園の桜

鹿部町は、駒ヶ岳の山麓に広がる港町で、海の幸が豊富な町でも有りますが、「温泉の町」でもあります。

八雲町では、道立噴火湾パノラマパークのキャンプ場からの景色は素晴らしい！

又、ハーベスター八雲は、大自然の中で自家製の野菜や肉と海の幸をふんだんに使った料理は、とても美味しいです。

最後になりましたが、南茅部には、道南唯一の国宝「中空土偶」を常設展示している、函館市縄文文化交流センターがあり、縄文文化を堪能する事が出来ます。

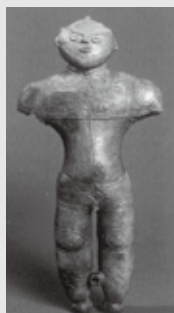
第4Rは、自慢すると、限りが無い程、心に残る多くの宝物が御座います。今一度自分の目で、確かめに来ませんか？

●南茅部 ————— 中空土偶

中が中空になっているために「中空土偶」と呼ばれるこの土偶は、縄文時代後期末につくられたものです。

昭和50年に著保内野遺跡より出土しました。

平成19年6月8日に北海道内唯一の国宝に指定されました。



●森町 ————— 青葉ヶ丘公園

噴火湾に面し、駒ヶ岳のふもとに広がる森町。海の恵みと、駒ヶ岳山麓の滋養に育まれた農作物が満ちています。また、例年5月上旬～中旬に開催される桜まつりでは、メイン会場の青葉ヶ丘公園で約1,000本、オニウシ公園で約500本もの桜がボリューム満点に咲き誇り、訪れる人を迎えてくれます。



●砂原 ————— 駒ヶ岳

北部は内浦湾（噴火湾）に面し、南部には駒ヶ岳を有する砂原。国道278号線にある道の駅「つどーる・プラザ・さわら」を中心とした延長約4kmの「さわらフラワーロード」では、色鮮やかな花々が、10月下旬まで私たちの目を楽しませてくれます。



●鹿部町 ————— しかべ間歇泉公園

太平洋に面し、海の幸に恵まれた漁業のまちであるだけでなく、泉源が30箇所以上もある道南有数の「温泉のまち」鹿部町。中でも「しかべ間歇泉公園」では、温泉が空高く（15メートルほど）噴き上げます。間歇泉の温泉を利用した足湯も人気です。



●八雲町 ————— 噴火湾パノラマパーク

八雲町は、豊かな資源に恵まれた町です。日本で唯一太平洋と日本海、二つの海に面しており、そこから水揚げされる海の幸や、酪農をはじめとする山の幸、そして自然が織りなす様々なビューポイントが、行く人達を楽しませてくれます。





ガバナーズローガン
キーワード

Vol.2

笑顔作りコンテスト

小樽地区少年少女空手道選手権大会の笑顔

小樽ライオンズクラブ

武道を通じ青少年の育成、礼
と節、人格の向上を目的と
し開催されている『小樽
地区少年少女空手道選
手権大会』を当クラブ

では1977年から後援。
本年は例年の助成金に
加えてCN54周年記念事業と
して大会用デジタルタイマー、組手
式団体戦表示板、試合用帯（写真）55万円相当を
贈呈。9月18日に開催された第32回大会では早速



各備品がお披露目され、きびきびと動く子どもた
ちの笑顔が爽やかにはじけておりました。



芋ほりACTの笑顔

函館元町ライオンズクラブ



8月28日、晴天の中小学生と保護者を招待して、
芋ほりを行いました。

収穫した芋を塩煮して、美味しくいただきました。

空手道大会の笑顔

函館中央ライオンズクラブ



10月16日(日)、9:00より、函館市民会館で行わ
れた「第25回青少年空手道大会」表彰式での笑顔
です。

We Serve

アクティビティの記録

第1R

木古内・知内LC

●10月11日 秋の交通安全街頭啓発運動の実施

木古内警察署、木古内町役場の協力を得て、秋の交通安全街頭啓発運動を実施しました。



北檜山LC

●9月6日 秋の交通安全パレード
秋の交通安全パレードをせたな町・せたな町交通安全協会・北檜山ライオンズクラブ3者共催により実施した。

●10月5日せたな町「サケの上る森づくり」記念植樹祭

今年は、“国際森林年”森林の大切さを見直そう！せたな町立玉川小学校緑の少年団、ライオンズクラブ、漁協・森林組合など9団体による記念植樹。



福島LC

●8月9日 九重部屋朝練習見学 ちゃんこ鍋試食会 5万円

町内の地区を決めて高齢者に呼びかけ招待、毎年開催今年度は総勢40名



●8月20日 町民パークゴルフ大会 5万円

町民を対象に広く呼びかけ毎年開催 参加総数 40名



●9月24日～25日、第二回福島ライオンズクラブ杯少年野球大会

12チームで24日開会式の後二会場に分かれて試合が行なわれた。アクティビティ金額12万円

第2R

小樽中央LC

●8月5日 セタ交通安全キャンペーンへ協賛・参加

午後2時よりサンモール一番街にて行われたキャンペーン運動に参加。参加者全員で市民の皆様交通安全標語入りの花火を配り交通安全を呼びかけました。



●8月27日 第34回小樽少年野球大会へ協賛・開会式へ参加

午後8時より行われた開会式へ参加、当クラブはカップ・盾・メダルを購入した。

●9月17日 第34回小樽少年野球大会閉会式へ参加

悪天候のため順延となっていた少年野球夏季大会の準決勝・決勝が午前中に行われた。



●9月19日 小樽5LC合同植樹祭 高島小学校にて植樹祭を開催。

「北海道千年の森」とタイアップし、一人当たり2本を植樹しました。

●9月21日 秋の交通安全運動街頭啓発へ参加

小樽駅前にて行われた街頭啓発へ参加。

小樽うしおLC

●9月11日 第39回少年サッカー新人大会協賛

小樽市望洋サッカー場 参加L 9名



●9月19日 植樹(5LC合同アクティビティ)

小樽市立高島小学校 参加L 4名



●9月27日 第3回街頭献血

サンモール商店街内 200ml 4名、400ml 21名 合計 9,200ml 25名

参加L 7名



小樽グリーンLC

- 7月15日 夏の交通安全街頭啓発
労力：2H
- 7月17日 平磯公園献眼碑周辺
清掃
労力：12H
- 7月17日 第45回おたる潮まつり
潮まつりねりこみに小樽LCが中
心となり、小樽5LCで参加しまし
た。
労力：9H 金額：¥10,000



- 8月9日 YaReRuKoTo実行委
員会 福島の夏休み@小樽プロ
ジェクトへ協賛金贈呈
原発事故の被災地・福島県から、
夏休みを過ごすため、市内の宿泊
施設に滞在しながら、水族館、博
物館などの施設見学や各イベント
に参加。『福島の夏休み@小樽プロ
ジェクト』へ協賛金10万円を贈呈
しました。



- 9月7日 小樽市老壮大学作品
展示会 テープカット
産業会館において小樽市老壮大学
作品展示会が開かれオープニ
ングのテープカットに会長が出席しま
した。
労力：1H
- 9月19日 北海道千年の森植樹
祭 IN 高島
小樽市立高島小学校にて、植樹を
行いました。
メンバー1人3本×¥1,000×
20L = ¥60,000-
労力：10H
- 9月21日 秋の交通安全街頭啓発
小樽駅前において交通安全街頭啓
発を行いました。
労力：1H

小樽みなとLC

- 7月3日 道新杯少年剣道大会
道新杯少年剣道大会を後援。開会
式に会長出席し、豆剣士にエール
をおくりました。



- 7月15日 夏の交通安全運動
全国夏の交通安全運動がスタート
しました。
- 7月30日 おたる潮まつりに参加
小樽市内の最大のお祭り「おたる
潮まつり」ねりこみに参加
- 8月5日 養護老人ホーム 小
樽育成院へ盆菓子贈呈
小樽市内にある養護老人ホーム「小
樽育成院」を慰問。
入居者全員に盆菓子の落雁、つる
しを贈呈しました。



- 8月19日 福島県より小樽へ滞
在している親子を「天狗山登山会」
へ招待。
福樽プロジェクト「YaReRuKoTo
実行委員会」の後援として企画。
- 8月24日 青い羽根募金
(社)日本水難救済会に小樽海上保
安部を通じ、青い羽根募金を贈り
ました
- 9月19日 金婚祝賀会記念撮影会
敬老のつどいが小樽市民センター
で開催され、今年金婚式を迎える
ご夫妻の記念撮影を会場で行いま
した。
- 9月19日 100万本植樹キャンペーン
高島小学校にて広葉樹等苗木を植
樹しました。
今回は高島小学校の親子他ボラン
ティアの方々と共に担当区画に植
樹しました。



- 9月21日 秋の交通安全啓蒙活動
全国一斉に秋の交通安全運動啓蒙
活動が開催されました。

倶知安LC

- 8月7日 じゃが祭りチャリテイ
バザー
倶知安町産業観光祭り(じゃが祭
り)の会場にて、恒例のチャリテイ
バザーを開催。
労力ACT：36時間(18名×2時間)
- 8月12日 ニセコ被災者支援サ
マープログラム
福島の子供たちに少しでもニセコ
の夏を楽しんでもらおうと、バー
ベキューに参加。
労力ACT：18時間(6名×3時間)
金銭ACT：16,000円



- 8月18日 青少年育成資金の寄贈
8月第2例会に於いて倶知安町少
年補導委員会に対して、青少年育
成基金として10万円寄贈。
金銭ACT：100,000円
- 8月25日 献血運動に協力
労力ACT：16時間(8名×2時間)
金銭ACT：5,000円
- 8月28日 「くっちゃん福祉まつ
り」に出店
「くっちゃん福祉祭り」に恒例であ
ります「焼きそば・コロケ・フ
ライドチキン」の店をオープン。
勝手の違う商売だけに、クラブ
丸となって和気あいあいと楽しく
労力奉仕をし、心地よい汗を流し
ました。
労力ACT：110時間(22名×5時間)
金銭ACT：13,150円



● 9月10日 少年野球大会

恒例となっている少年野球大会を開催。

● 9月15日 羊蹄山麓遊び隊・ホタレンジャーへの協力金と感謝状を贈呈

● 9月21日 秋の交通安全運動街頭啓発に参加

● 9月23日 町内女子ソフトボール大会に協賛



京極 L C

● 9月13日 京極町敬老会お弁当袋詰めお手伝い

3名×3時間=9時間



● 9月21日～9月30日 秋の交通安全街頭指導

14名×0.5時間=7時間

岩内 L C

● 8月24日 青少年育成費
12,500円

● 9月21日 「秋の交通安全街頭啓発運動協力(車両対象)」

人と旗の波により交通安全・後部座席シートベルト着用を呼びかけた。

14名×1h 労力ACT 14h



● 9月28日 「秋の交通安全街頭啓発運動協力(歩行者・自転車)」

晴天の中、歩行者・自転車の方に、交通安全をよびかけた。

16名×0.5h 労力ACT 8h

小樽 L C

● 8月17日 C N54周年記念事業として

小樽地区空手道連盟へ備品(デジタルタイマー・団体戦表示板・帯20セット)550,000円相当を贈呈

● 9月9日 青少年育成費を送金
20,000円

● 9月9日 第51回OSEALフォーラム協力金を送金
52,000円

● 9月18日 第32回小樽地区少女空手道選手権大会後援

6L×2H=12H 163,000円



● 9月19日 100万本の植樹キャンペーン・小樽5LC合同植樹

20L×2H=40H 80,000円



● 9月21日 秋の交通安全運動に参加

9L×1H=9H

● 9月22日 「福島」の夏休み@小樽プロジェクトへ寄付金送金

50,000円

合計 365,000円 61H

ニセコ L C

● 8月25日 ニセコ狩太神社例大祭に踊り山出演

降り始めた雨を心配しながら初めて参加することとなった「狩太神社例大祭踊り山」

● 9月4日 ママさんバレー全道大会出場に助成

第24回ほくでんカップ北海道大会が真駒内アイスアリーナにて道内27チームの代表が出場し開催されました。

● 9月18日 第29回ニセコマラソンランナーにじゃがいも提供

ニセコ陸上ブランドにおいて1,200名が参加して恒例のマラソン大会が開催されました。



● 9月26日 ニセコ特産野菜セットで「交通安全」呼びかけ

道の駅「ニセコビュープラザ」駐車場にて商工会ははじめ各種団体との協力で秋の交通安全運動キャンペーンを実施しました。

参加L 10名

金銭ACT 10,000円



黒松内 L C

● 9月22日 ブナの種子採集用ネット張り

「ブナ林再生プロジェクト」の活動で、ブナの実を採集するためのネットを木の下に張る作業を行いました。





第3R

室蘭LC

●9月8日 緑の羽根募金

パーラー太陽室蘭店前に於いて13:00~16:00 3班に分かれて買い物客に緑の羽根募金の協力を呼びかける。



●9月29日 LCIF拠出

LCIF 10ドル拠出
14名 10,780円

登別LC

●8月30日 日献血アクティビティ

採血/59名
採血量/22,000ml
新規献血1名
労力/3L×3H=9時間



●10月2日 クラブ旗争奪少年サッカー大会の開催

若草小学校グラウンドにおいて「第18回クラブ旗争奪少年サッカー大会」を開催した。



登別中央LC

●9月11日 登別市社会福祉協議会主催の「ふれあいフェスティバル2011のぼりべつ」に参加

労力/12L×5H=60時間
チケット購入代/30,000円



伊達LC

●9月21日 旗の波運動への参加協力

伊達カルチャーセンター前国道沿いにて 8人×1H=8H

●9月21日 アジサイ植樹(5月開催)後の立て看板設置

有珠善光寺境内設置
金額 82,500円
労力 6人×1H=6H



●10月3日 「こども110番の家」ステッカー作製の寄付金支出

伊達市青少年指導センターが市内各家庭に配布用「こども110番の家」ステッカー作製にあたり、当クラブより寄付金の支出。

25,000円

室蘭東LC

●8月16日 青少年育成費

青少年育成費
金銭ACT: 17,000円

●9月7日 『緑の募金』街頭募金活動

『緑の募金』の街頭活動を行う。メンバー9名参加

金銭ACT: 11,255円
労働ACT: 9時間



●9月18日 青少年育成弓道大会

室蘭市宮の森町弓道場にて学生愛好者たち(市内の高校生、大学生ら約60名)が技術を競い合った。



室蘭北斗LC

8月10日~25日 「室蘭市民憲章」推進活動支援

室蘭市民憲章制定40周年記念を前に、創立5周年記念ACT事業として昭和57年建立、市へ寄贈の「室蘭市民憲章碑」の補修工事を支援
金銭ACT/105,000円
労力ACT/5H



●8月31日 青少年育成費拠出

青少年育成費拠出 11,000円(L22名×@500)送金

労力ACT/11,000円

●9月1日 「三万人人と旗の波運動」街頭啓発

交通安全推進活動
毎年実施の室蘭市最大交通安全運動「三万人人と旗の波運動」街頭啓発に参加。

●9月9日 「緑の募金」街頭募金呼びかけ

「緑の募金」街頭募金運動参加
金銭ACT/9,133円
労力ACT/10H

第4R

鹿部LC

8月6日 第1回噴火湾・駒ヶ岳中学生野球大会主催

鹿部町山村広場多目的グラウンド
近隣市町の中学生を対象に鹿部ライオンズクラブ主催の中学生野球大会を創設。



- 8月19日 鹿部町内児童盆踊り大会
鹿部町内児童の盆踊り・仮装大会に20,000円を協賛した。
- 9月25日 「町民総ぐるみ交通安全旗の波運動」に参加協力
町内を通る国道278号線の各ポイントで行われた交通安全・旗の波運動にライオン帽子を着用して参加、町民と共に交通安全の高揚に努めた。



- 9月29日 秋の交通安全運動ドライバーサービスに支援参加
秋の交通安全運動ドライバーサービス事業に町民と共に交通安全の高揚に努めた。ドライバーへのサービス用にお茶ペットボトル100本を贈呈した。

砂原 L C

- 8月25日 夏の家族会・パークゴルフ大会
ライオンズ家族の親睦を兼ねた夏のパークゴルフ大会を開催、参加者は15名と例年より少なかったが盛大に行われ、大会途中のスコールの様な雨に見舞われ中断しながらも無事に終了した。



上磯 L C

- 9月18日 第6回北斗市民ゴルフ大会

フ大会

通算24回目のゴルフ大会。75名の参加者が日頃の技を披露。



- 9月26日 世界ライオンズ奉仕デー協賛 秋の交通安全街頭啓発
交通量の多い国道228号線での街頭啓発。走行中のドライバーは軽く頭を下げる人、手を振る人、メンバーは安全運転を願って大きく旗を振る。秋晴れの爽やかな日であった。



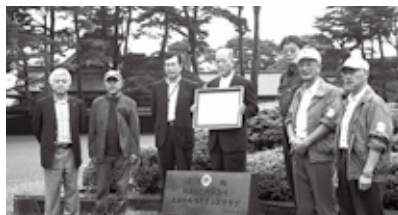
函館元町 L C

- 8月28日 食育の体験学習を目的に北星小学校・中部小学校の皆様を招待して、芋堀を行いました。



函館中央 L C

- 7月27日 2011ピアサマーパーティ～収益金をあしなが基金へ贈る～
- 9月6日 国定公園～函館五稜郭公園「五稜の星型花壇」補修工事完了



- 9月22日 献血ACT
「献血ACT：北海道No.1」を目指そうと頑張っています。

森町 L C

- 9月24日 森町チャリティーゴルフ大会
森町社会福祉協議会の方へ、10万円を寄贈いたしました。



八雲 L C

- 9月25日 第2回八雲ライオンズカップ野球大会
第2回八雲ライオンズカップ野球大会が開催されました。



第5R

苫小牧ハスカップ L C

- 8月9日 献血の呼掛け
200ml献血 14名、400ml 60名
合計献血量 26,800ml
労力ACT 55H



- 8月24日 共同募金会 評議委員会出席
労力ACT 2H
- 8月24日 使用済み切手・テレカ使用済み切手 520枚
労力ACT 1H
- 8月24日 青少年育成費
青少年育成費半期@500×41名
金銭ACT 20,500円
- 8月24日 第51回OSEALフォーラム負担金



第51回OSEALフォーラム負担金

@1,300×42名

金銭ACT 54,600円

●9月15日 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金運動

青少年育成委員会

金銭ACT 7,090円

●9月21日 LCIF20\$献金

会員40名 金銭ACT 61,600円

●9月29日 使用済み切手

使用済み切手 5,199枚

労力ACT 7.5H

追分LC

●9月24日 秋期空カン拾い

町内一斉秋のクリーン作戦に参加。ライオンズクラブ割当の場所を清掃、空カン等を拾った。



厚真LC

●10月8日 ライオンズ奉仕デー(時計塔とモニュメント清掃)

厚真地区及び上厚真地区の時計塔とモニュメント清掃作業
労力ACT
6L×1H=6H



●10月11日 リサイクル眼鏡回収BOXの作成及び設置

厚真地区及び上厚真地区の3か所に設置。町内全戸に、防災無線で回収協力の呼びかけを実施した。
労力ACT 2L×2H=4H



鶴川LC

●8月6日 「ふくしまキッズ夏期林間学校・むかわ校」支援ACT

東日本大震災の原発事故で、外で遊べない子ども達80名を夏休みの14日間穂別地区を拠点として、当クラブも協力、支援しました。

労力ACT ホームステイ

8月6日～8月7日

27H×3L 81H

穂別会員協力

4L×24H 96H (12日間)

合計 96H



●8月27日 「ふれあい広場」事業支援ACT

むかわ町社会福祉協議会主催の福祉事業で鶴川LCは、来場する子ども達限定に20Kのフライドポテトをその場で揚げ約200名に無料配布
金銭ACT 材料費 10,215円
労力ACT 11L×5.5H 60.5H



●9月5日 献血ACT

200ml 5名 400ml 79名

献血量 32,600ml

金銭ACT 16,480円

労力ACT 23.5H



●9月21日 交通量の多い町内幹線道路に立ち、安全啓蒙を実施。

労力ACT 7L×1H 7H

苫小牧中央LC

●8月3日 港まつり特集号 苫小牧民報広告掲載

●8月24日 平成23年度第2回苫小牧市共同募金会委員会評議員会に出席

●8月26日 青少年育成費

@500×55名=27,500円

●8月26日 第51回福岡OSEALフォーラム協力金

@1,300×55=71,500円

●8月 使用済み切手

2L 307枚

●9月21日 苫小牧市特別支援学級 8小学校 合同見学会

LCメンバー総勢200名で、6台のバスにて長沼町のハイジ牧場へ行きました。

当地で子供たちは乗馬、子ヤギの哺乳等普段体験できない事を、大いに楽しみました。



●9月22日 献血呼び掛けアクティビティ

採血者88名・採血量 200ml×15名、400ml×73名

合計32,200ml (新規採血者10名含)

静内LC

●8月23日 献血推進ACT実施

●8月27日～28日 第4回静内LC杯中学校バスケットボール交歓大会が8月27日～28日の2日間で行われました。



●8月27日 献眼推進ACT

新ひだか町公民館に於いて献眼推進ACTを実施しました。

12Lが参加し、25名の方に献眼登録をしていただきました。

●9月28日 交通安全啓発ACT
新ひだか町静内駒場の車検場に於いて交通安全啓発ACTが行われました。

●9月28日 ちびっこ植樹の整備
新ひだか町の静内温泉の森キャンプ場にて2010年10月に実施された「ちびっこ植樹」の苗の整備作業が行われました。



●9月30日 『交通事故死ゼロを目指す日』町民安全大会

●10月1日 平成23年度赤い羽根募金運動

●10月4日 献血推進ACT

受付人数 69名
200ml献血 19名
400ml献血 41名
献血量 20,200ml

苦小牧LC

●8月5～7日 第56回とまこまい港まつり協賛店出店

8月5～日の3日間メイン会場の中央公園（若草町）で開催。当クラブは焼き鳥を中心に飲食などで祭りを盛り上げた。



●9月11日 第45回日胆東部剣道大会後援ACT

苦小牧市総合体育館にて選手入場の後の開会式で、クラブ会長L前多孝行が、練習の成果を発揮してくださいと呼びかけました。



●9月28日 献血の呼びかけ実施
採血 38名 採血量 14,200ml

早来LC

●7月21日 ビューティサポートR234・環境整備ボランティア
花壇の除草作業を行いました。

新冠LC

●8月13日 「ふるさと盆踊り・子ども盆踊り大会」に協力
踊りに参加した子ども達全員に参加賞を手渡した。



●9月9日 新冠町老人スポーツ大会に協力

開会式・ラジオ体操終了後、紅白に別れてゲームを行い、楽しい一日を過ごしていました。



●9月11日 「新冠ライオンズ杯少年サッカー大会」の開催

試合に参加する選手や応援に駆けつけた父母の皆さんの歓声で会場は熱気に包まれました。



●9月21日 秋の交通安全運動「人の波作戦」の実施

門別LC

●9月10日 第4回「JUMPプラン」バドミントン大会

日高町平取町地区少年バドミントン大会へ助成金2万円。

●9月15日 交通安全街頭啓発

秋の全道一斉の交通安全運動が始まるに当たり街頭啓発に大勢の人が参加して、道行くドライバーに安全運転をよびかけました。



●9月28日

使用済み切手 333枚
ACT:0.5H

苦小牧白鳥LC

●8月8日～31日 第13回苦小牧白鳥LC杯争奪苦小牧中学校アイスホッケーサマーリーグ

3スケートセンターで開催
会員9名参加



●9月10日 緑陽園祭お手伝い継続ACT

屋台お手伝い
参加人数 23名





新入会員のご紹介

新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。
心より歓迎申し上げます。新入会員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

第1 R



木古内・知内 LC
L 細川 貞寿
S37年7月31日生
昌源寺 住職
入会日 9月1日
スポンサー/L吉田 裕幸



洞爺 LC
L 浅井 弘美
S39年1月18日生
スターダスト
入会日 9月1日
スポンサー/L白川 英治



函館中央 LC
L 小山 直子
S31年6月5日生
函館市議会議員
入会日 9月27日
スポンサー/L横山 定明

第2 R



小樽 LC
L 熊澤 龍一郎
S44年10月12日生
熊澤歯科 副理事長
入会日 7月6日
スポンサー/L佐々木忠康



洞爺 LC
L 森戸 薫
S47年5月20日生
社会福祉法人 忠誠会
本部事務局 事務員
入会日 9月1日
スポンサー/L泉 謙之



砂原 LC
L 野田 英一
S24年3月27日生
渡島信用金庫砂原支店 支店長
入会日 9月1日
スポンサー/L大須賀元美



倶知安 LC
L 稲村 幸彦
S29年9月25日生
ベスト電器倶知安店 代表取締役
入会日 7月7日
スポンサー/L加藤 直己



洞爺 LC
L 中田 稔彦
S52年8月22日生
伊達環境管理㈱ 代表取締役社長
入会日 9月1日
スポンサー/L中達 祐樹

第5 R



苫小牧中央 LC
L 稲葉 信治
S30年4月29日生
稲葉自工㈱ 代表取締役
入会日 9月21日
スポンサー/L壬生 賢哉
L佐藤 幸博



倶知安 LC
L 嶋田 司
S28年5月20日生
㈱ショクレン北海道 代表取締役
入会日 7月7日
スポンサー/L大広 直



室蘭東 LC
L 新岡 元
S38年10月20日生
㈱あんしんぷらざ 代表取締役
入会日 10月20日
スポンサー/L荒木 公昭



厚真 LC
L 高橋 茂
S26年11月10日生
高橋農場 場主
入会日 9月20日
スポンサー/L森田 正司

第4 R



小樽みなと LC
L 山本 貴雄
S54年7月1日生
マッキンレー 代表
入会日 7月7日
スポンサー/L眞田 俊之



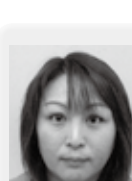
鹿部 LC
L 鍋島 敏剛
S24年7月29日生
鹿部町立しかべ幼稚園 園長
入会日 9月1日
スポンサー/L野田 重毅



静内 LC
L 井上 裕士
S38年10月23日生
㈱ノウエ・ホース・クリニック 代表取締役
入会日 8月11日
スポンサー/L上水 典明



余市 LC
L 関司 一幸
S36年7月14日生
㈱関司商店 代表取締役社長
入会日 10月18日
スポンサー/L菊地 健夫



八雲 LC
L 松岡 加奈子
S40年10月9日生
スナック 樹來
入会日 9月1日
スポンサー/L篠原 直樹



静内 LC
L 眞野 一智
S46年3月24日生
㈱ハスコムパイルドモショップ 副店長
入会日 8月11日
スポンサー/L伊藤 重廣

第3 R



洞爺 LC
L 金子 博人
S29年4月10日生
医療法人 謙仁会 総務課
入会日 9月1日
スポンサー/L石橋 文則



八雲 LC
L 高田 みさ子
S33年7月20日生
スナック マーメイド
入会日 9月1日
スポンサー/L舘山 数也

訃 報

ありし日を偲び謹んでご冥福を
お祈りいたします



故 L 越 前 英 明

小樽 LC

2011年10月4日ご逝去
(享年68歳)

2006 入会
2009 ライオンテーマー
2010 計画委員長



故 L 星 松 男

苫小牧白鳥 LC

2011年9月28日ご逝去
(享年74歳)

1987 入会
1993 キャビネット委員会委員
2003 会長

室蘭キャビネット事務局紹介

室蘭キャビネット事務局委員が変わりました。
日頃の事務処理で各地区クラブの皆様にご迷惑な部分が多く、ご迷惑をおかけする場合があります。円滑な運営が出来るように努力していきたくと思います。今後ともご指導ご協力をお願い申し上げます。

よろしくお願いいたします



キャビネット事務局員 安川 久子 さん(左)
小山紀代美 さん(右)

エコー誌投稿のお願い並びに報告締め切り厳守のお願い

エコー誌も3回目の発行になります。1月号 (Vol.4) 掲載原稿 (アクティビティ・新入会員) については12月10日(土)で締め切りです。

特に新入会員の写真についてはデジカメデータかプリントでお願いいたします。また、原稿送付の際は記入もれなどない様に確認の上ご送付下さい。

その他アクティビティはHPのブログからとPR情報委員会へのメール送付・郵便のみの掲載になります。

また、紙面上の都合で掲載できない記事もございますのでご容赦お願いいたします。エコー誌掲載のデータは必ずPR情報委員会のメールアドレスに送信下さい。

PR情報 E-mail : prjouhou@lionsclubs-331c.org
<http://www.lionsclubs-331c.org/murorancab/index.html>



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区会報 エコー編集PR情報委員会

〒050-0081室蘭市日の出町1丁目21-1 TEL(0143)83-6667 FAX(0143)47-3535





伊達市

伊達武者まつり

四季を通じて温暖な気候に恵まれていることから「北の湘南」とよばれる伊達市。その恵まれた風土と気候を生かし農業や水産業、大滝区の林業などの1次産業や、大滝区北湯沢の温泉など観光産業の発展にも力を注いでいます。なかでも農業は、「だて野菜」に象徴されるように野菜を中心として稲作、畑作、酪農、畜産などが展開されています。

伊達市は明治3年(1870年)に、仙台藩一門巨理伊達家領主の伊達邦成とその家臣・領民たちが集団で移住をして開拓したという歴史を持っており、その歴史を語り継ぐ「伊達武者まつり」は伊達市民が多く参加し夏の風物詩として賑わいをみせています。

また、高齢者や障害者を積極的に受け入れるなど、新しい福祉の考え方や安心して暮らせる支援システムを模索・実践しており「高齢者安心生活まちづくり」(ウェルシーランド構想)が紹介される。



2011年11月 発行

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

編集/ライオンズクラブ国際協会331-C地区

PR情報委員会